

とうほうだい 授業だより (6年、図工・『紙粘土』)

下の授業風景は、昨日、10月19日の2時間目に撮影した、6年生、1クラスの図工室でのものです。作品は『ポーズ人形』。超軽量の紙粘土を使い、どの児童もいきいきと、左右、上下に自由に折り曲げることで、人体の骨格に紙粘土をはり付けていました。その様がとても楽しそうで、高学年ながら、(かわいらしいな)と思いました。この学習の目標の一つは、「対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに表し方などを工夫して、創造的に表現することができる」です。この時間を見る限り、全員目標に到達していると感じました。



童心に

返り、6年

楽しそう

